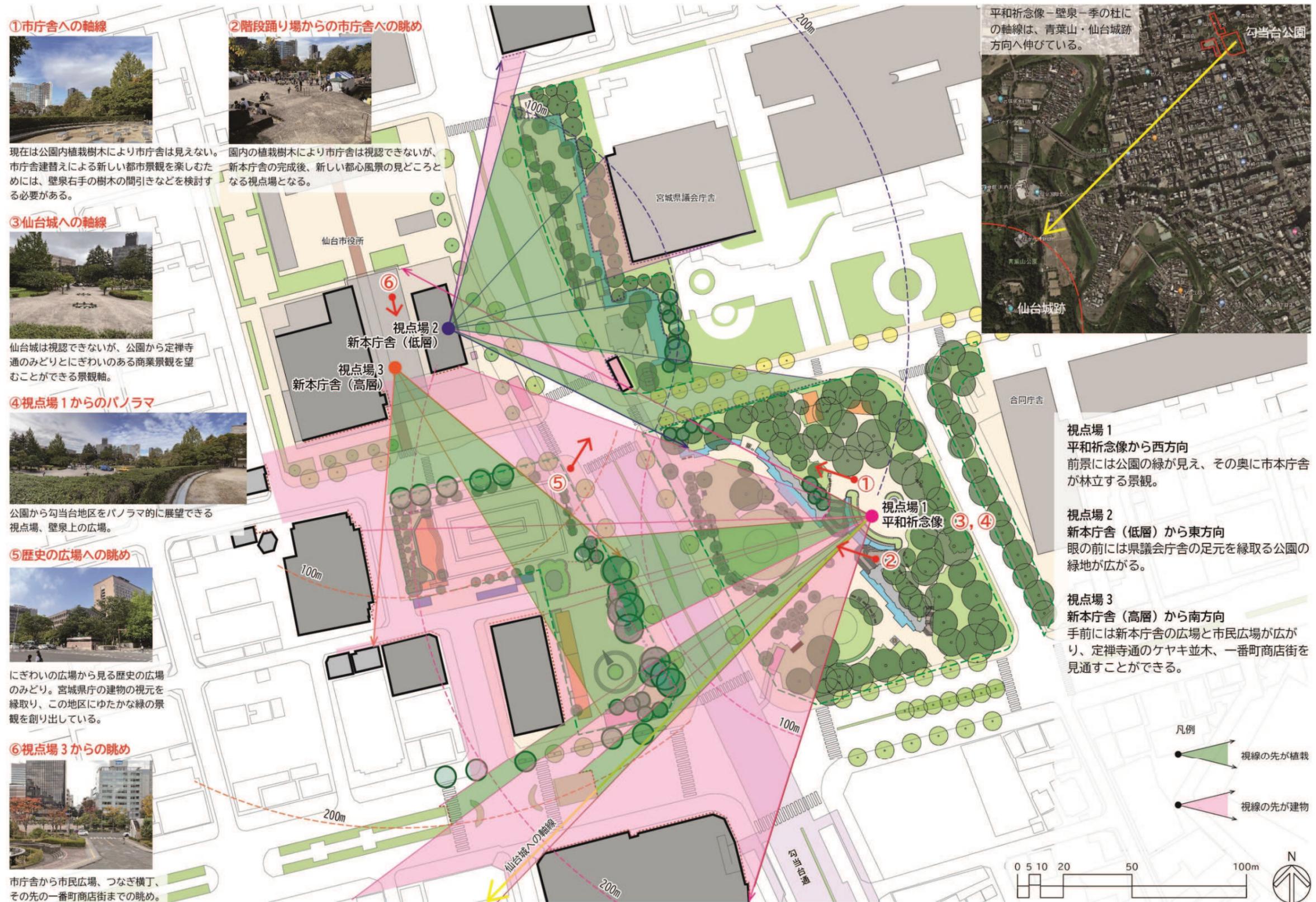


1) 現況施設・植栽

④ 景観分析

公園や周辺街並み景観を望むことのできる視点を、視点場1(いこいの広場・平和祈念像)、視点場2(新本庁舎(低層))、視点場3(新本庁舎(高層・東望))、視点場4(つなぎ横丁)、視点場5(新本庁舎(高層・南望))の5か所に設定して、それぞれの景観(視界)の広がりや景観要素を把握した。また、水景施設、岩組み、彩植栽、石垣など勾当台公園ならではの特徴的な景観を抽出した。



⑦つなぎ横丁から市庁舎への軸線



一番町商店街と定禅寺通の交差点からは、つなぎ横丁から市役所まで見通すことができる。

⑧つなぎ横丁



つなぎ横丁歩道からは街路樹もあり、市役所を視認することはできない。

⑨つなぎ横丁入口



市民広場入口周辺は、地下駐輪場への出入口シェルターや車止め、照明柱、柵等交などが建ち並び、エントランスとしての趣が感じられない。

⑩ステージ



広々とした市民広場は、イベント時にはにぎわいの景観をつくり出し、そのまわりのケヤキやヒマラヤスギ等が豊かな緑の景観をつくり出している。

視点場 4

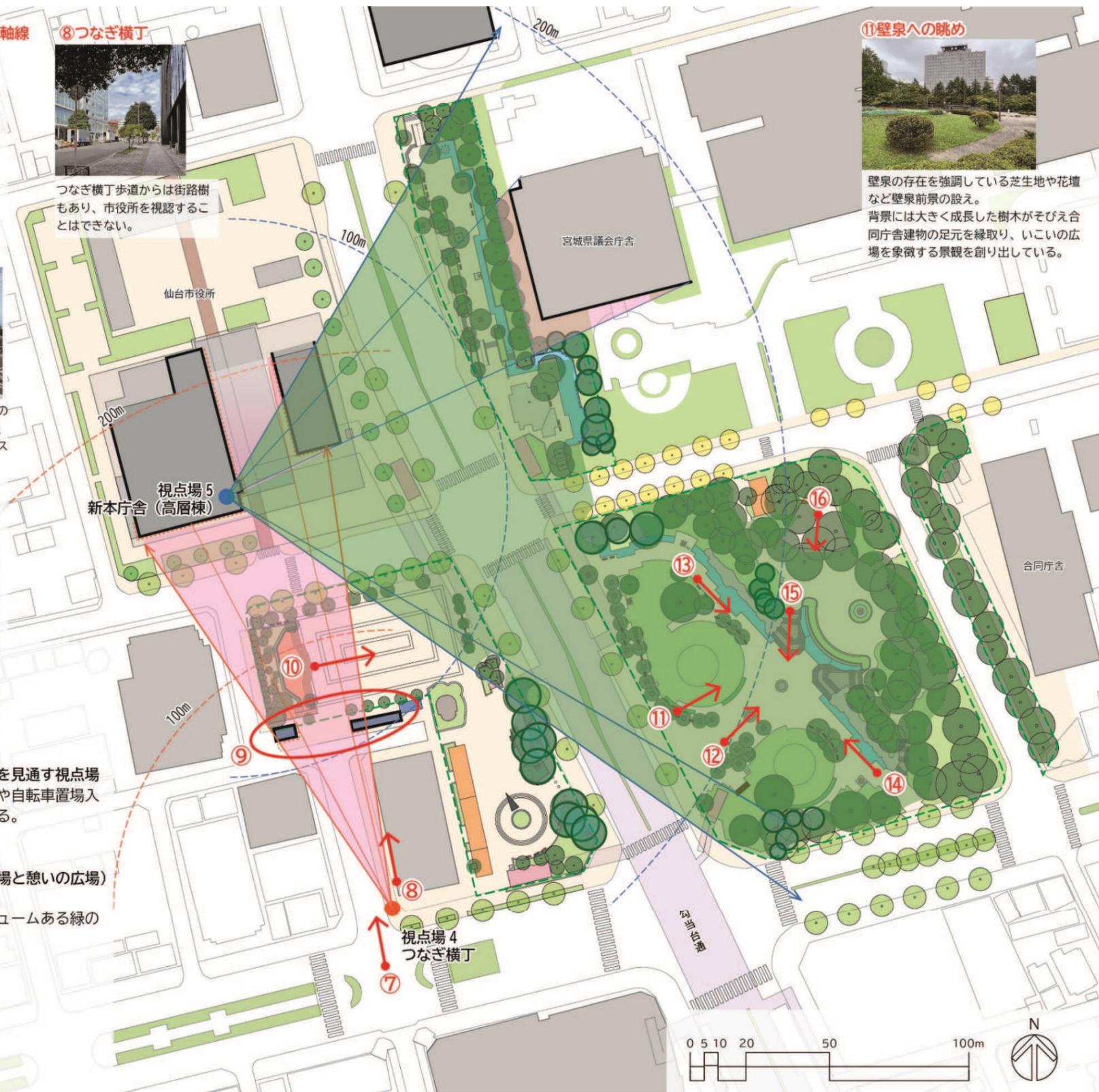
つなぎ横丁から新本庁舎方向を見通す視点場
新本庁舎までの通景が街路樹や自転車置場入口などによって阻害されている。

視点場 5

新本庁舎から、公園(歴史の広場と憩いの広場)方向を俯瞰
県庁、合同庁舎の足元にボリュームある緑の景観が広がる。

凡例

-  視線の先が植栽
-  視線の先が建物



⑪壁泉への眺め



壁泉の存在を強調している芝生地や花壇など壁泉前景の設え。背景には大きく成長した樹木がそびえ合同庁舎建物の足元を縁取り、いこいの広場を象徴する景観を創り出している。

⑫噴水-平和祈念像 (仙台城への軸線と同じ)



平和祈念像に向かう軸線上に配列された水景施設の景観。

⑬岩組沿いの軸線



時間の経過の中で岩組上部(段丘上)の植栽樹木が大きく成長し鬱蒼としてきており、設計意図を踏まえた植栽管理が望まれる。

⑭岩組沿いの軸線



岩組から出る低木、草本植物や水路際の草本植物がバランスよく維持されて、庭園的景を醸し出している。

⑮段丘からの眺め



壁泉左手から南側を俯瞰した景観で、背景となるヒマラヤスギなどの大木が、緑豊かな公園のイメージを醸し出すと同時に、日を浴びた明るい芝生と花壇を際立たせている。

⑯野外ステージからの眺め



野外ステージ上からは、樹冠で覆われた観客席の景観が広がり、いこいの広場ならではの体験が味わえるステージとなっているが、その奥の背景が明るく野外ステージとしての圍繞感に欠ける。



2) 各種調査等

①公園実態調査

利用実態調査の概要

- <調査目的>
- ①広場入口での出入り調査
勾当台地区での人の流れ（動線）の中で、3つの広場への出入り利用について定量的に把握する。
 - ②各広場の利用状況調査
3つの広場での活動や利用のされ方を把握する。
- <調査方法>
- ①定量的に把握するため、各広場の出入口を通過する人数をカウントする。
調査時間帯は、8:00、12:00、17:00の各20分間
 - ②目視による利用状況の観察調査で、滞留している場所などを図に記録する。
調査時間帯は、10:00、12:00、15:00、17:00の時間帯
- <調査日>
- 2022年10月14日（金）、15日（土）
※15日はイベント（10時～18時 餃子祭り）が開催されていた。

にぎわいの広場

(公園出入り人数)		
	平日 (人)	休日 (人)
南地下鉄口	170	929
つなぎ横丁口	0	845
E V 口	0	47

- <人の流れ>
- 広場への出入りが多いのは、平日、休日とも南地下鉄口である。
 - 平日は、地下鉄出入口の利用はあるが、公園利用者ではなく通勤利用者とみられる。
 - 休日は、定禅寺通から公園に出入りする「利用者が多く、地下鉄出入口の利用は少ない。
- <利用状況>
- 平日は、周辺オフィスワーカーの休息、昼食の場としての利用が多くみられた。
 - 休日は、広場内のベンチがフルに使われていた。
 - 人目につきにくい場所での喫煙利用が見られた。

E V 口

- 平日、休日ともに、午前・午後・夕刻の各時間帯（20分間）で10人程度のわずかな利用であった。

ステージ

- 平日は午後、休日は10～15時 階段に座っての休憩や飲食（2～3人）による利用が見られた。

つなぎ横丁口

- 休日は、南地下鉄口と同程度（845人/日）の多くの人の出入りがある。
- 平日は、殆ど利用されていない。

ベンチ・石積み

- 平日はベンチだけでなく、植込み縁の石積みに腰掛けて一時の休憩をとる利用がある。

時の広場

- 平日は周辺のベンチ利用だが、休日は彫刻周りの広場を埋め尽くすほどの利用がある。

にぎわい南地下鉄口

- 休日は、公園出入り人数が最多となる入口。
- 平日は、地下鉄出入口からの公園への利用があるが、休日は、定禅寺通からの出入りが圧倒的に多くなる。

	平日	休日
地下鉄口利用率	76.9%	27.9%
公園出入り利用率	38.5%	83.3%

- 地下鉄口利用率 / 調査地点を歩き交う人のうち、地下鉄出入口を利用する人の割合
地下鉄出入口を利用した人数 / 調査地点（公園入口）を通過したすべての人数 ×100
- 公園出入り利用率 / 調査地点を歩き交う人のうち、公園に出入りする人の割合
調査地点（公園入口）から公園に出入りした人数 / 調査地点（公園入口）を通過したすべての人数 ×100

歴史北口

- 平日は、通勤・退社時の出入りが多い。
- 休日は、公園への出入り利用は少なく平日の1/5に満たない。
- 公園入口を使って北側歩道から交差点、バス停へのショートカットする通行が見られる。

ベンチ

- 平日は、主に昼休みに昼食、休憩で使われている（ベンチ1人使い）
- 休日は、2～3人/hの休憩利用。喫煙利用もあり（3～5人程度/日）

- 歩道、バス停からの公園への出入りはほとんど見られない。

歴史南地下鉄口

- 平日は、周辺オフィスワーカーの出入りが最も多い地下鉄出入口で、そのほとんどが公園敷地内を通り周辺に向かう流れとなっている。
- 休日は、この入口の利用は少なく、平日の1/5である。

	平日	休日
地下鉄口利用率	89.9%	50.0%
公園出入り利用率	73.8%	21.9%

歴史の広場

(公園出入り人数)		
	平日 (人)	休日 (人)
南地下鉄口	499	102
北口	318	60

- <人の流れ>
- 平日は地下鉄出入口が使われているが、公園利用者ではなく、ほとんどが通勤利用者である。
- <利用状況>
- 平日、休日とも、通行利用が殆どで、ベンチ利用など滞留の利用は平日、休日とも少ない。

いこいの広場

(公園出入り人数)		
	平日 (人)	休日 (人)
南地下鉄口	157	921
東口	45	140
北口	163	99
北まち角	55	176

- <人の流れ>
- 平日、休日ともに南西交差点横断歩道からの利用者が圧倒的に多い。
 - 平日は、南地下鉄口から北口への通勤動線の人の流れが見られる。
- <利用状況>
- 平日は、周辺オフィスワーカーの休息、昼食の場としての利用が多くみられた。
 - 休日は、広場内のベンチがフルに使われていて、壁泉周辺や樹林内に溢れ出ている。
 - 人目につきにくい場所での喫煙利用が見られた。特に樹林地での喫煙は常態化している。

野外ステージ

- 平日は、午後周辺オフィスワーカーの休憩、昼食の場所。
- 休日は、来園者の飲食の場所。

ベンチ

- 平日は、少数だが、ベンチでの休憩利用がある。
- 休日は、来園者の飲食場所としてフルに利用されている。

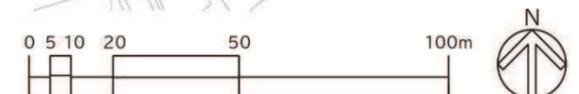
凡例

- 公園出入口
- 人の滞留が見られた場所
- イベント時に多くの人が滞留していた場所
- 喫煙が常態化している場所
- 平日の人の流れ
- 休日の多くの人の流れ
- 休日の人の流れ

いこい南地下鉄口

- 休日は、公園出入り人数が最多となる入口。
- 平日は、公園への出入りがにぎわいの広場側（西横断歩道）からの利用が多いものの、殆どは県庁への通勤利用者である。
- 平日、休日とも地下鉄出入口利用は殆どない。

	平日	休日
地下鉄口利用率	4.4%	1.3%
公園出入り利用率	43.2%	76.9%



2) 各種調査等

②意見交換会

1. 目的
2. 意見聴取先及び内容
 - ・ イベント主催者(5者) : イベント等での利活用をするうえで必要な設備や備えについて
 - ・ 観光業界関係者(4者) : 魅力的な公園を生み出すためのブランディングについて
 - ・ まちづくり関係者(7者) : 都市デザインの観点から、公園の役割(公園デザイン)、公園の歴史(地歴)や文化の保存と継承、エリアマネジメントによる公園での官民連携について
3. 実施日
 - ①令和4年7月26日: イベント主催者(3者) ②令和4年7月26日: まちづくり関係者(6者) ③令和4年7月27日: 観光業界関係者(2者) ④令和4年7月29日: 観光業界関係者(2者)
 - ⑤令和4年9月26日: イベント主催者(1者) ⑥令和4年9月27日: イベント主催者(1者) ⑦令和4年9月30日: まちづくり関係者(1者)

分野	意見内容					
	イベント等での利活用	必要な設備や備え	魅力的な公園を生み出すためのブランディング	公園の役割(公園デザイン)	公園の歴史(地歴)や文化の保存と継承	エリアマネジメントによる公園での官民連携
【イベント主催者】	<ul style="list-style-type: none"> ● 県民会館の代替えとして市民広場ステージや野外音楽堂をプロのコンサート等で使用したい ● 市民広場ステージ後方の樹木が見苦しい ● 野外音楽堂を見栄え良く改修して欲しい ● 10t車搬入可能な舗装構成として欲しい ● いこいの広場はフラットに整備して欲しい(特に危険な下段の噴水2箇所を撤去)、滝の前は景観的にも良い ● 地下鉄の換気塔とエレベーターの出入口が、来場者の動線を妨げている ● 入場制限が容易な備えがあると良い(コロナ対策) ● 有料区画を分けられる設えにして欲しい(いこいの広場上段部は区画分けし易い) ● 備品を仙台市で確保し貸出しから設置までして欲しい ● アークード内にあるような七夕飾りの支柱アンカーを、公園内にも整備すれば回遊性が生まれ、魅力が向上する ● 芝生広場はイベント時に養生が必要となり利用しにくい、野外音楽堂周辺に芝生を整備すれば観客が演奏を座って観ることができて良いと思う ● 新庁舎北側にバスを停車させ、観光客を南下させるようなことができれば新たな回遊動線が生まれる ● 新庁舎南側を開放的にして、バスの停留所として利用できれば新たな回遊動線が生まれる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 昇降可能なルーフトラス(舞台屋根システム)の設置 ● 市民ステージに屋根が欲しい、元鍛冶町公園のような屋根で良い ● 県民会館の代替えとしての使用も想定した設備の整備(音響や照明用のパトン、エアコンルーム等) ● 野外音楽堂ステージの面積拡充 ● テントブースに電気が供給できる分電盤の設置 ● 機材などを設置できないエリアを明示して欲しい ● トイレの数が不足している、綺麗なトイレを増設して欲しい ● 現在の電源では不足している、電源の数や容量を増やしてほしい ● 通常時は地面に格納されていて、イベント時に使用できるようなフットライトや、テント設置用のアンカーがあれば良い ● ステージにバグヤードは必要。広さや高さを柔軟に変更できる仕様にして欲しい、高さをもう少し高くして欲しい ● いこいの広場の売店を改修し、魅力的な飲食店の導入 ● いこいの広場の上段部をイベント、下段部をいこいの場として利用してはどうか ● カフェ等いこえる施設が必要、公園内に荷物を預けられる施設があると良い ● ステージが地下鉄排気塔側にもあると良い(音の重複に配慮し北側向きに) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 古園広場は設えを変えて活かせば良い。歴史に特化した広場としてアピール、椅子などを置いて憩い休憩できるような場所に 	<ul style="list-style-type: none"> ● 野外音楽堂の向きは南向きが良い、今の位置だと滝の音と演奏音が重複し聴こえないことがある ● 市民広場のステージは東西向きに配置した方が良い(騒音問題を考慮) ● 市民広場はステージを無くしてフリースペースとした方が良い(多様な利用を想定) ● 歴史の広場は周囲から見通しが確保できるように、開放的に整備が必要 ● 古園広場を撤去し広場化して欲しい ● 入れる芝生エリアがあると良い ● 3つの広場をつなぐペDESTリアンデッキや歩道橋を設置 ● 交差点周辺は人が溜まるため広く面積を確保して欲しい ● 野外音楽堂周辺の水捌けが非常に悪いので、排水施設の整備が必要。夜間暗くて危険なので照明施設も必要 ● いこいの広場は回遊できるようにして欲しい(ベンチを増設し、くつろげる空間づくり) 	<ul style="list-style-type: none"> ● ヒマラヤシーダーは無秩序に植栽されているイメージ、更新や間引きが必要。公園内の見通しも良くなる ● ヒマラヤシーダーを残すのであれば、説明板や際立たせる演出があると良い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 管理運営は民間事業者に任せ、柔軟な制度を構築させる(PFI方式を積極的に活用) ● 市民広場のステージと野外音楽堂を有料とする運営の目標像を設定してから手法を検討
【観光業界関係者】	<ul style="list-style-type: none"> ● 市役所に隣接しているため、来訪者が安心して利用できる公的なイベントが合う ● 国際色豊かな物産展などを開催し、誘致に向けた情報を発信 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地下鉄の出入り口、エレベーターとエスカレーター等がわかるサインが無い ● 椅子を貸し出して、好きな場所でくつろいでもらう仕掛けカフェ等いこえる施設が必要 ● 公園内に荷物を預けられる施設があると良い・イベント時と災害時に利用可能な電源設備・トイレ・水道施設を整備 ● 全ての施設をマップに落とし込んで、QRコードなどを活用し、公園の全体像がわかるコンテンツを設置 ● Wi-Fiを公園内に整備し、観光客が正しい情報をすぐ得られるように ● 外国人向けのマップも必要、災害時に英語表記のサインを設置し観光客が安心して訪れることができるように ● トイレを美しく、誰にでも使いやすい仕様に整備するべき(災害時使用可能なトイレや、男女区別のないトイレの整備) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 周りが自然に囲われている、といった特徴づけをアピールすれば、ブランディングの可能性は有る ● 野外音楽堂をブランディングするのであれば、「日本一の野外音楽堂」といえるような設えにするくらいのインパクトが必要 ● エリアブランディングの手法として、東京都内ではエリア全体をフィールドと見立て、エリア内をゾーニングして、その中で「公園」といった位置付けでイベントをするケースもある ● 公園だけでの集客は難しいので、エリアで呼び込む方が人は集まる ● 勾当台公園は、エリアの拠点としてどんな立ち位置かを明確に設定するべき ● 基本構想からは、どんな人を呼びたいのかターゲットが見えないので、少しでもターゲットを絞って考えた方が良い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 杜の都らしく、木製のベンチを設置するべき ● いこいの広場上段部から公園内が見渡せるよう、円形広場のベンチの向を逆に設置 ● いこいの広場に休める場所が少ない、誰もが使いたいと思う「いこいのコンテンツ」を導入 ● 全体的に死角が多い、見通しが確保されれば訪れる人も増える ● ナイトイベント開催など、ライトデザイナーと一緒に明かりの使い方を検討。照明は観光面においても重要 ● 公園内を回遊することで、楽しみながら学べる公園に ● 市民のいこいに特化した公園に(市民が楽しめない公園では、市外からは来ない) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 勾当台公園の良さを、仙台市民がわかるような設えを ● 定禅寺跡や、今も残る八潮川河岸段丘など資源の視覚化・文字化により来園者に発信すべき ● 「表小路」「北四番丁」「勾当台」「定禅寺」など周辺の地名が分かるコンテンツの設置 ● 仙台北側の屋敷林の樹木(柿や栗など実のなる樹木)、屋久根などの樹種を公園内に植栽し再現 ● 勾当台公園周辺は、仙台の歴史が詰まった場所。伝える工夫を検討してほしい ● 古園広場は、藩政時代の仙台の街並みがよく分かる ● 階段の一部を木製にして定禅寺の名残を再現、三越前のヒマラヤシーダーは、過去のクランク解消工事の頃から唯一変わらず残っている保存すべき樹木 	<ul style="list-style-type: none"> ● 受益者負担(公園利用者がお金を支払う)を念頭に、飲食サービス等の導入を検討
【まちづくり関係者】	<ul style="list-style-type: none"> ● 今以上のにぎわいを求めるなら、市民広場だけでは受け入れ不可能 	<ul style="list-style-type: none"> ● 広場の使用料を曜日別に変える ● 東北6県をPRするような施設が公園内にあれば良い ● 公園内の好きな場所でくつろげるよう、椅子の貸出しやパークファニチャーなどを導入 ● 勾当台公園は普段市民が使い、市民が作っていく場所。イベントスペースでは無い ● 誰もが使いたいと思う「いこい」のコンテンツを取り入れないと人は憩えない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 最初にターゲットをしっかりと決めてから、ブランディングを検討 ● 勾当台公園のポジションを明確にするべき(市内の公園として・エリアとして) ● 勾当台公園再整備事業は青葉通の広場化と組んで考えるべき ● 観光客も注目し経済効果が出るような目標の設定 ● 公園内のエリアの枠組みを取り払い、『一つの公園』としてブランディングを考えるべき ● 公園に行きたくなる場所が公園内にあると良い ● ブランド発信拠点としての可能性は大いに感じる ● 勾当台公園のはっきりとしたイメージが浸透すれば、市民活動や経済活動についても活性化される ● 勾当台公園は、仙台駅前エリアに対する武器となる。市役所内の様々な部署を巻き込み、この再整備事業に取り組んで欲しい ● 公園を作り続ける工夫が必要、市民に公園を「自分の庭」として作りこませる仕掛けを構築。公園は普段使う市民が作っている場 	<ul style="list-style-type: none"> ● 子供達が植物に触れることができる空間、彫刻に触れて遊べる空間があると良い ● 定禅寺通側からの入口が必要 ● 合同庁舎側の緑道のようなエリアも公園敷地として活かすべき ● 土の空間をしっかりと確保し、土に水を返す構造を構築(地球温暖化対策) ● 都心のサードプレイスとして、緑を楽しみながらゆっくり憩える公園に、居心地のよい公園に ● 「日々進化し続ける公園」「人と人をつなげる公園」であることが大前提 ● 人が入れる芝生エリアを整備 ● 仙台市内の保存樹木で2~300年、仙台に根付いているような樹種に代えていくような植栽計画を ● 音楽やパークファニチャーなど工夫し、「居心地の良い公園」となるよう整備して欲しい ● サードプレイスというのが、勾当台公園には違和感がある 	<ul style="list-style-type: none"> ● 何万年もかけて形成された河岸段丘によって形成された街である事をアピール ● 彫刻は空間造形に緻密に調整して設置したものである。彫刻を動かすことはやめて欲しい ● 河岸段丘に水を流したりするような、資源を活かした面白い仕掛けづくりを導入 	<ul style="list-style-type: none"> ● 運営手法を早期に決定し、整備前に関係する団体等と話しを進める ● 市民広場は公園から外して「市役所の前庭」として低層部と一体的な広場とした方が良い(使い方が他のエリアと全く異なる) ● 維持管理については地域団体に任せ、維持管理費を地域に還元して活動する ● 公園利用者が100~500円程度の消費をするなど仕掛けを検討 ● 勾当台公園は、「運営」を売りにするべき ● 勾当台公園は管理を市で行っているからつまらない公園となっている ● 公園における禁止事項を無くし、もっと自由に使える公園にして欲しい ● 管理運営は民間事業者に任せ、柔軟な制度を構築するべき ● 公園のイメージ作りには不可欠であり、民間活動が大切となる ● つなぎ橋も含め、民間の収入源になるような機能が必要(広告が掲出できる設備の整備など) ● 周辺エリアとの連携は必要不可欠(定禅寺通や仙台駅前)

2) 各種調査等

③ イベント時における事業 PR

【実施概要】

イベント名：道路空間を活用した社会実験
 日 時：令和4年11月3日（木・祝）
 会 場：本庁舎敷地内広場・つなぎ横丁内
 目 的：新本庁舎敷地内広場と勾当台公園市民広場等との一体的利活用の実現に向けた課題検証のため
 実施内容：勾当台公園の平面図を使った意見募集、子供向けの勾当台公園クイズの掲載及び事業内容のチラシの配布とアンケートの実施
 意見数：149件

【歴史の広場】

- ＜施設＞
- ・子供が古図広場や水辺空間を安全に利用できるような整備してほしい
 - ・休憩所がほしい
 - ・カフェがほしい
- ＜利用＞
- ・古図広場を真上から見てみたい

【いこいの広場】

- ＜施設＞
- ・もっとベンチがあるといい
 - ・遊具や広場がほしい
 - ・子供達が自由に歩いて走れる、広い芝生があるといい
 - ・水遊びができる場所がほしい
 - ・噴水をつくってほしい
 - ・夏場だけでも噴水や、じゃぶじゃぶ池がほしい!!
 - ・野外ステージをもっと綺麗に改修してほしい
 - ・広い売店と、明るく綺麗なトイレがあるといい
 - ・カフェを増やしてほしい
 - ・自転車に乗れる場所があればいい
 - ・定禅寺の跡地（敷地）の形が残っている、痕跡を活かしてほしい
- ＜自然＞
- ・公園内の樹木がすばらしい、なるべく切らないで残してほしい
 - ・みどりいっぱい広場にしてほしい
 - ・丸い花壇の植栽が気に入っている
 - ・自然と共生し、家族でのんびり過ごせる場所を作ってほしい
 - ・季節ごとに変わる、綺麗な景色が見れるといい
 - ・紅葉がきれいだと最高!
 - ・虫たちのためにも自然を残してほしい、虫がとれて楽しい
 - ・ホタルが見たい
- ＜利用＞
- ・桜の木を植栽したい
 - ・森みたいな公園になってほしい
 - ・芝生で寝ころび、のんびりできたら嬉しい
 - ・子供が大きくなって来なくなるような場所になればいい
 - ・喫煙者用のスペースを作る。副流煙はイヤ
 - ・タバコの吸える場所を無くしてほしい
- ＜バリアフリー＞
- ・バリアフリー化にして、より多くの人を楽しめたら嬉しい

【にぎわいの広場】

- ＜施設＞
- ・ベンチと、綺麗なトイレがたくさんあるといい
 - ・ベンチやイス等ゆっくり出来る所がほしい
 - ・屋根付きで、お弁当を食べられるスペースを作ってほしい
 - ・朝早くからお茶が飲めるカフェがほしい
 - ・広場の雰囲気が良いので、そのまま残してほしい
 - ・ペットと過ごせるスペースがほしい
 - ・ステージが広がったらい
 - ・踊る練習や、ライブができる場所がほしい
 - ・運動のできる場所があるといい
 - ・子供の遊び場が欲しい
 - ・超巨大噴水があるといい
 - ・展望台があるといい
 - ・駐車場がもっとほしい
- ＜自然＞
- ・森のようないやしの空間だったらいい
 - ・花がいっぱい咲いていたらいい
- ＜利用＞
- ・コンサートなど、楽しいイベントをたくさん開催してほしい
 - ・小さい子ども、休んだり、ちょっとした食事ができる公園
 - ・週末にビアガーデンとして開放してほしい
 - ・喫煙者が減るといい
- ＜バリアフリー＞
- ・段差がなくて、ベビーカー 車イスでなめらかに進めると嬉しい



《各ブース実施状況》

《頂いた市民意見》

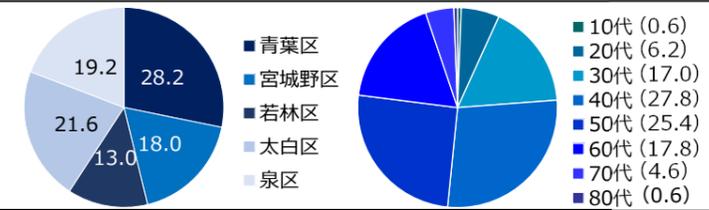


2)各種調査等

④インターネット市民アンケート
【実施概要】

名称：勾当台公園再整備計画市民意見アンケート
目的：幅広い市民からの利用状況や要望の意向を把握し、再整備に必要な基礎資料を収集する。
調査対象：仙台市内在住の満18歳以上の男女
調査開始日時：令和4年11月14日から11月16日
調査配信者数：26,463人

回答者数：500人
回答者属性：
1.居住区別 青葉区(141人) 宮城野区(90人) 若林区(65人) 太白区(108人) 泉区(96人)
2.男女別 男性(243人) 女性(257人)
3.年齢層別 10代(3人) 20代(31人) 30代(85人) 40代(139人) 50代(127人) 60代(89人) 70代(23人) 80代(3人)



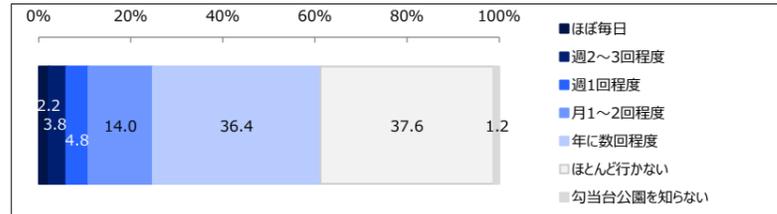
【集計結果】

設問1. 勾当台公園に訪れる頻度を教えてください。

(1つだけお答えください。公園内を通過して通勤・通学する場合も含まれます)

回答数：500

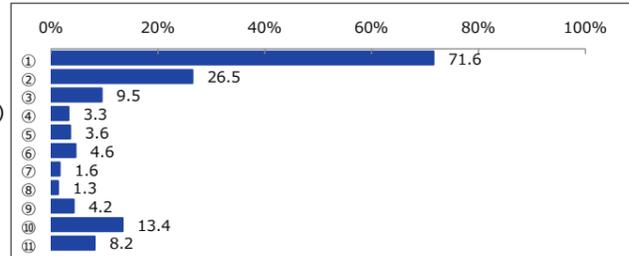
- ①ほぼ毎日 (11)
- ②週2~3回程度 (19)
- ③週1回程度 (24)
- ④月1~2回程度 (70)
- ⑤年に数回程度 (182)
- ⑥ほとんど行かない (188)
- ⑦勾当台公園を知らない (6)



設問2. 勾当台公園を訪れる目的を教えてください。(最大3つまでお答えください)

回答数：452

- ①行事やイベント (306)
- ②散歩 (81) ③休息 (29)
- ④体操やウォーキング等の軽運動 (10)
- ⑤子供の遊び (11) ⑥花木などを楽しむ (14)
- ⑦おしゃべりする (5)
- ⑧ボランティア活動、市民活動 (4)
- ⑨トイレ利用 (13)
- ⑩通勤・通学路となっている (41)
- ⑪その他 (25)

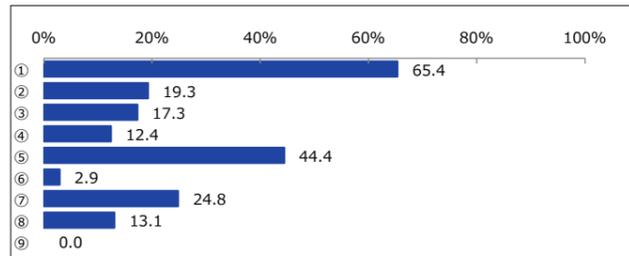


設問3. 勾当台公園では様々なイベントが開催されていますがどのようなイベントに来場しますか。

(最大3つまでお答えください)

回答数：611

- ①大規模イベント (200)
- ②音楽イベント (59)
- ③放送局主催のイベント (53)
- ④テーマ型のイベント (38)
- ⑤飲食系のイベント (136)
- ⑥外国との交流イベント (9)
- ⑦地域物産イベント (76)
- ⑧イベントには行かない (40)
- ⑨その他 (0)

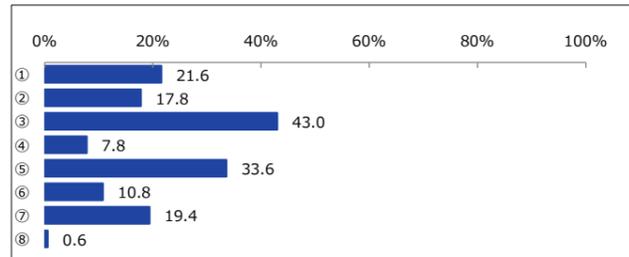


設問4. 今後、勾当台公園市民広場でどのようなイベントをふやしてほしいと思いますか。

(最大2つまでお答えください)

回答数：773

- ①音楽イベント (108)
- ②テーマ型のイベント (89)
- ③飲食系イベント (215)
- ④外国との交流イベント (39)
- ⑤地域物産イベント (168)
- ⑥子どもの遊び (54) ⑦特にない (97)
- ⑧その他 (3)

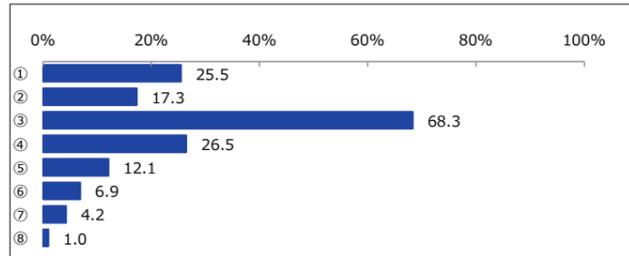


設問5. 勾当台公園には野外音楽堂がありますがどのような使い方がよいと思いますか。

(最大2つまでお答えください)

回答数：495

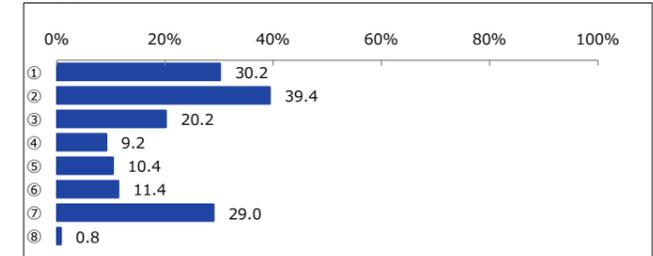
- ①音楽フェス (有料) (78)
- ②音楽コンサート (有料) (53)
- ③イベント時の音楽ステージ (無料) (209)
- ④音楽系部活動の発表会 (81)
- ⑤個人ライブ (37)
- ⑥保育園や幼稚園の発表会 (21)
- ⑦各種音楽の練習 (13) ⑧その他 (3)



設問6. 勾当台公園の再整備では、園内に芝生広場を整備することと考えていますが、芝生広場でやってみたいことは何ですか。(最大2つまでお答えください)

回答数：753

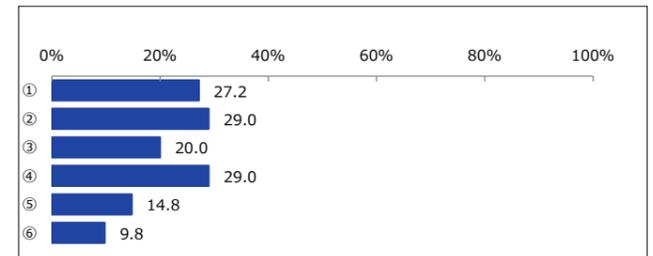
- ①寝転がる (151)
- ②お弁当を食べる (197)
- ③子供を遊ばせる (101)
- ④読書 (46)
- ⑤ヨガや軽運動をする (52)
- ⑥おしゃべり (57)
- ⑦特にない (145)
- ⑧その他 (4)



設問7. 勾当台公園では今後、市民の皆様のご協力も得ながら快適な公共空間の創出を図っていきたく考えていますが、どのようなことなら関わっていただけますか。(最大2つまでお答えください)

回答数：649

- ①公園施設や維持費の寄附 (136)
- ②公園活性化のイベントの企画 (145)
- ③公園運営の参加 (100)
- ④花壇づくり (145)
- ⑤除草や樹木の剪定等 (74)
- ⑥その他 (49)

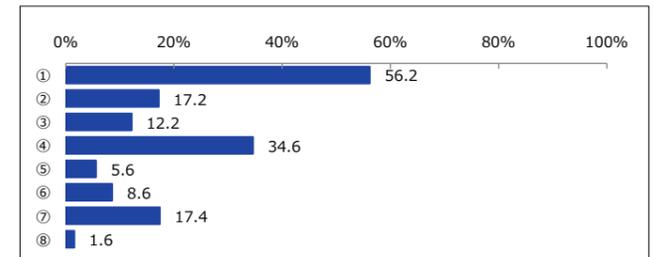


設問8. 勾当台公園内に施設を誘致するとしたらどのようなものが良いですか。

(最大2つまでお答えください)

回答数：767

- ①カフェ (281)
- ②ファーストフード店 (86)
- ③レストラン (61)
- ④テイクアウト専門店 (173)
- ⑤キオスク (売店) (28)
- ⑥コンビニエンスストア (43)
- ⑦必要ない、特にない (87)
- ⑧その他 (8)

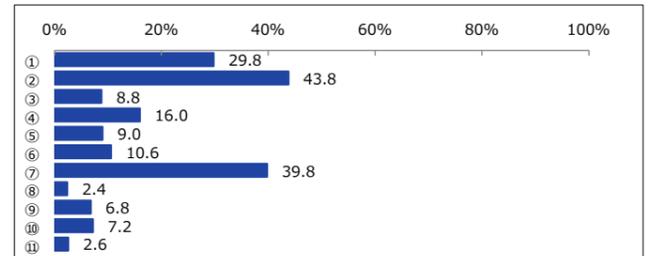


設問9. 勾当台公園を日常で利用する場合に、充実してほしい施設は何ですか。

(最大2つまでお答えください)

回答数：884

- ①ベンチ (149)
- ②屋根のある休憩スペース (219)
- ③植栽や花壇 (44) ④芝生広場 (80)
- ⑤売店 (45) ⑥飲食店 (53)
- ⑦トイレ (199) ⑧水飲み場 (12)
- ⑨照明灯 (34) ⑩特にない (36)
- ⑪その他 (13)



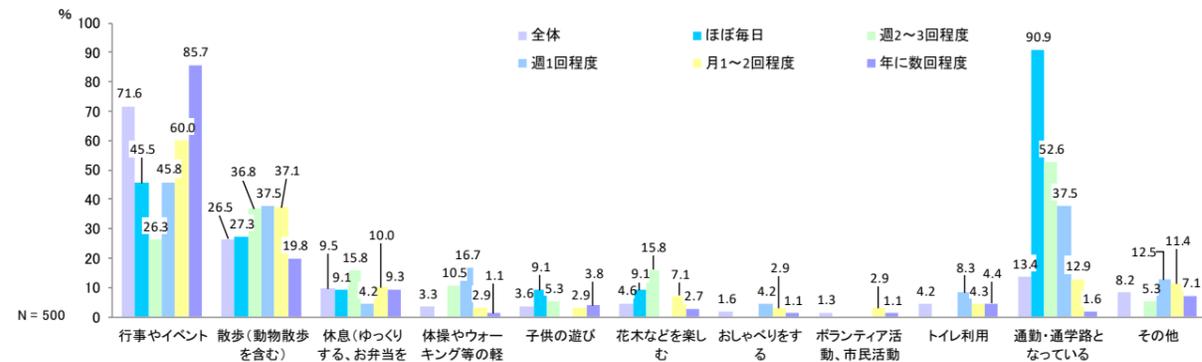
設問10. 自由記述欄

- ・宮城県の県庁、仙台市の市役所、青葉区の区役所がーか所に集まっている場所なので、県外からの観光客はもちろん、青葉区民・仙台市民そして宮城県民みんながワクワクできる場にして欲しいです。
- ・『一日過ごせる』をコンセプトに再整備を進めてほしい！ ・夜でも安心して行ける様にして欲しいです。
- ・授乳室や離乳食を与えられるスペースがあると子供を連れて行きやすい。
- ・トイレがもっと綺麗だと良い。 ・ベンチを増やして欲しい。
- ・勾当台公園はアクセスも良いが敷地内で喫煙されている方が多いので、ご飯を園内で食べづらい時があるので困る。
- ・禁煙を徹底してください。

【利用頻度別による集計】

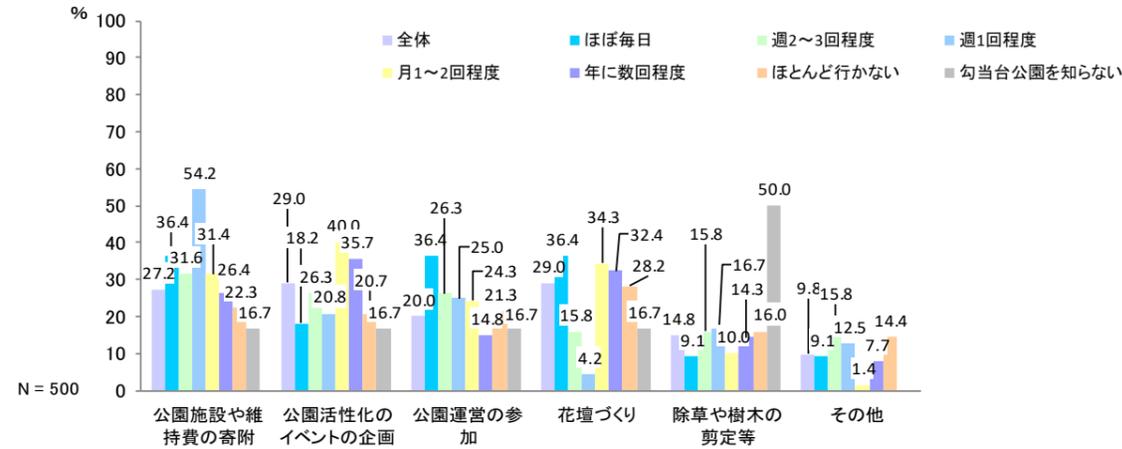
勾当台公園へ訪れる頻度の回答別に各設問の回答結果を集計し、その分析を行った。

1. 勾当台公園を訪れる目的（最大3つまで回答）



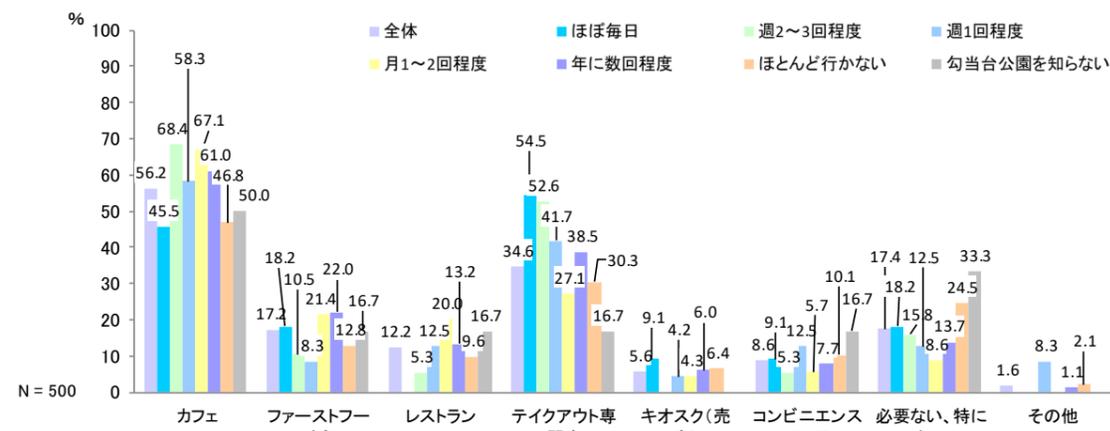
「行事やイベント」と回答した方は利用頻度に関わらず多い。「年に数回程度」の利用者は85.7%と高い。次いで、「通勤・通学路となっている」利用者が利用頻度に関わらず多い傾向にあり「ほぼ毎日」利用している方は90.9%となっている。

2. 市民の参画意識（最大2つまで回答）



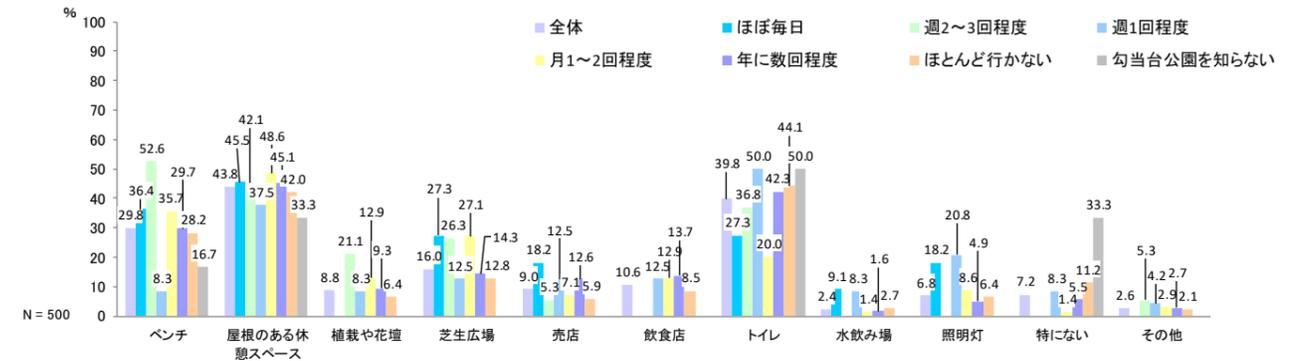
「公園施設や維持費の寄附」と回答した方は「週1回程度」の利用者に多く、54.2%となっている。また、「除草や樹木の剪定等」と回答した方は「勾当台公園を知らない」の非利用者に多く、50.0%となっている。

3. 誘致してほしい施設（最大3つまで回答）



利用頻度に関わらず「カフェ」と回答した方が多い傾向にある。特に「週2~3回程度」の利用者は68.4%と高くなっている。次いで多い傾向にあるのは「テイクアウト専門店」と回答した方で「ほぼ毎日」の利用者は54.5%と高くなっている。

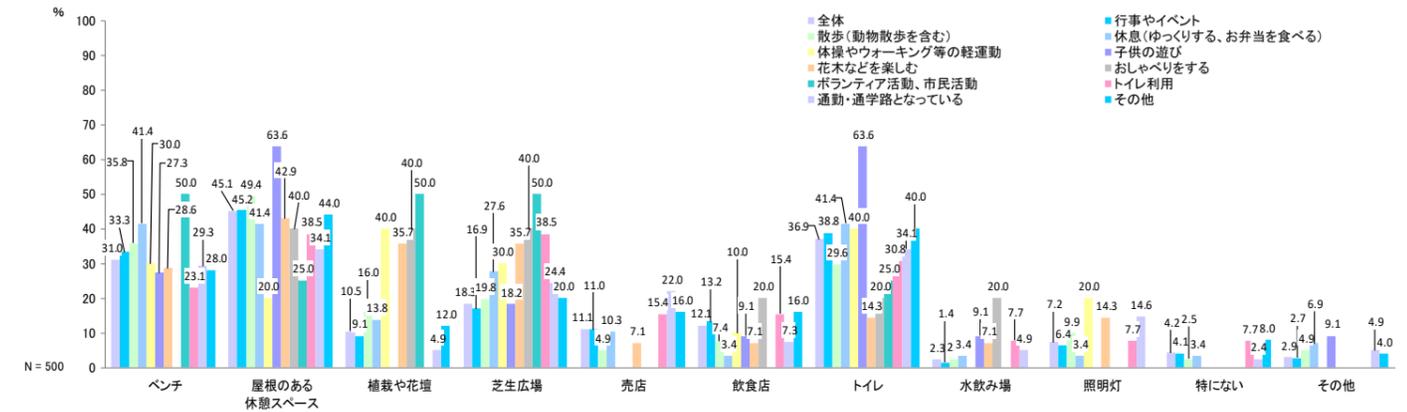
4. 充実してほしい施設（最大2つまで回答）



利用頻度に関わらず「屋根のある休憩スペース」や「トイレ」と回答した方が多い傾向にある。また、「週2~3回程度」の利用者において「ベンチ」と回答した方が多くなっており、52.6%と高くなっている。

【利用目的別による集計】

1. 充実してほしい施設（最大2つまで回答）



「子供の遊び」で利用する方が「屋根のある休憩スペース、トイレ」を充実して欲しいと回答している方が多くなっており、いずれも63.6%と高くなっている。また、「ボランティア活動、市民活動」で利用する方が「ベンチ、植栽や花壇、芝生広場」を充実して欲しいと回答している方が多くなっており、いずれも50.0%と高くなっている。

2)各種調査等

⑤市民ワークショップ

【実施概要】

イベント名 : 想像しよう、未来のまちの勾当台公園 みんなでワークショップ
 日時 : 令和4年11月5日(土)
 会場 : 仙台市役所本庁舎2階第一委員会室・勾当台公園
 目的 : 公園の散策を通して勾当台公園の魅力や課題について意見交換を行い今後の勾当台公園の利活用や施設配置、管理運営の計画づくり活かすもの。
 実施内容 : 参加者(視覚障がい者、外国人、子育て世代、学生等)に勾当台公園を実際に散策してもらい、基本構想に示す再整備の方向性に関するモノを見つけ、意見交換する。
 ファシリテーター : 吉川由美氏 ((有)ダ・ハ プランニング・ワーク代表取締役)
 参加人数 : 22名

【にぎわいの広場】

<歴史と誇り>
 ・クランク時代から残る樹木が美しく大きく育ち、立派に残っている
 ・カフェ前広場付近にある大きな木は、戦後焼野原になった後に植えられたものと知った。歴史があるのに説明書きが無ければ、大きな木があるな、で終わってしまう

<おしゃれ>
 ・滝前から合同庁舎に向かって見る景観が美しい。都市と自然が調和している
 ・水音を聞きながら歌声も聴ける「音のオシャレ」。視覚障害者は公園に来ると、音も楽しみの一つ
 ・カフェやテラス席で多くの人がリラックスしていた。新緑の時期や、夏なども楽しめて良い
 ・地下駐車場の出入口が鏡面加工されているデザイン
 ・花壇が小学校のような雰囲気だった。模様のようになっていれば、周辺建物から見ても楽しめる

<バリアフリー>
 ・市民広場のステージ脇に、車いすスロープが設置されている
 ・東側、歩道と公園の境界に段差が無くフラットで良い
 ・227s カフェ脇のトイレ東側は段差解消されているが、西側の段差は解消されていない

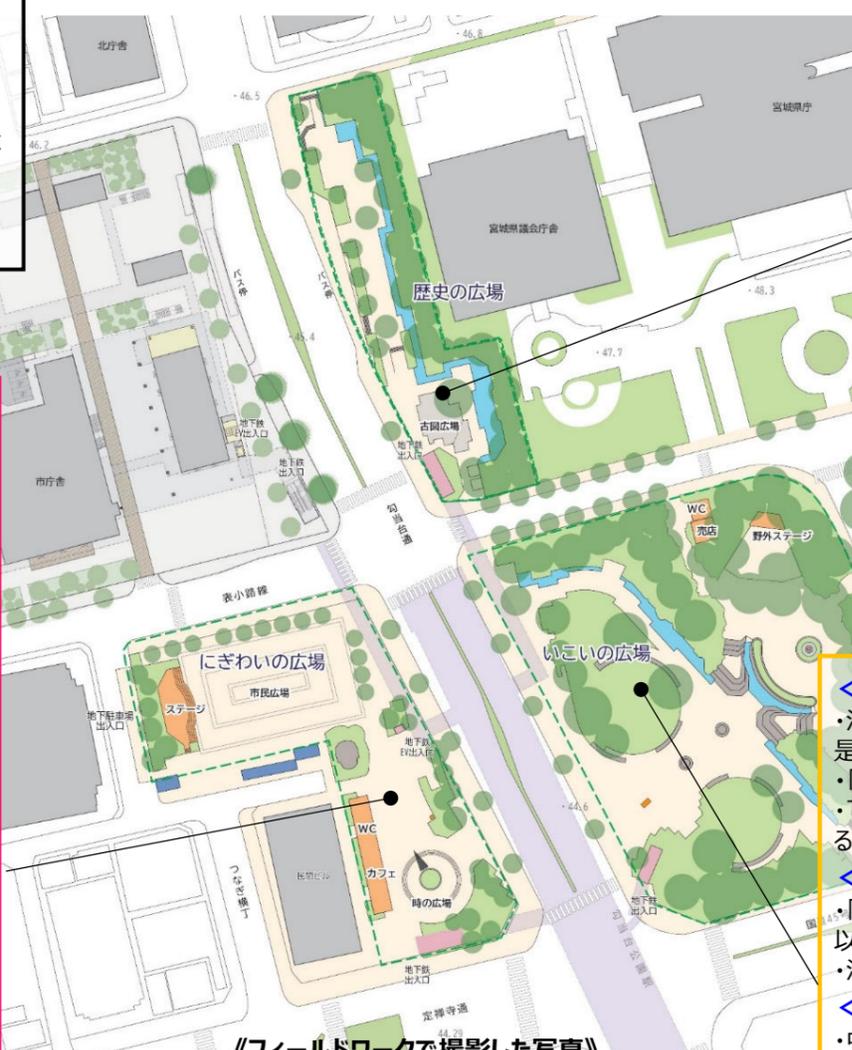
<自然との共生>
 ・クランクだった頃から残る樹木(ヒマヤシダー)と定禅寺通りのケヤキの紅葉が、ゴスペルと相まって美しい
 ・花壇の花に癒されるが、車の音などが気になった

<安全性>
 ・カフェ前の円形の沈床庭園部は、階段上部に段差ブロックがないので分かりにくい

<リラックス>
 ・ベンチの向きは、日当たりや景観を意識して設置するべき
 ・カフェ前広場でイベントが開催されていて、賑やかで良い雰囲気

<多文化共生>
 ・ゴスペルを聞きながら、来園者が楽しんでいた。歌うことが好きな人がいて、通りすがりの人が立ち止まって踊ったりするシーンが素敵
 ・イベントが開催されていても、道路工事の音がうるさくて、ゴスペルの声は近くに行かないと聞こえない

【実施状況】



《フィールドワークで撮影した写真》



《再整備コンセプトを“KEEP IT OOOO”で表すと…》



【歴史の広場】

<歴史と誇り>
 ・古図広場の奥のところに四谷用水の跡があり、水が流れると良い
 ・古図広場に水が張って残念
 ・古図広場のジオラマが、排気ガスや落葉などで汚れて残念

<おしゃれ>
 ・古図広場の立体的な模型が、特注品で貴重なもの
 ・古図広場に昔は水が張っていたと聞いた。水を張れば更にオシャレになると思う
 ・古図広場に水を溜めて、ホタルを育てようという取組みが昔あった。都心部にホタルが舞ったら素敵

<バリアフリー>
 ・加齢で足も上げにくくなるので、スロープがあるのは嬉しい
 ・視覚障害者は、舗装の種類が変わると白杖の感触が変わり、不安になる
 ・堀があるのに、水が流れていなくてもいいし、段差が分かりづらくて危険

<自然との共生>
 ・古図広場の地図は清掃すると真っ白になる。落葉や鳥の糞で汚れて残念
 ・樹木にハトがたくさんとまっていて、下に糞が落ちている

<リラックス>
 ・道路が近いのに静か
 ・ハトの動きを見ながら写真を撮ったりして、リラックスできる
 ・素敵な景色がたくさんあったので、そこにベンチを置けば良いと思う

<多文化共生>
 ・普段好きなことは自分から行かないと見れなかったり、仲間内で終わることが多いが、公園では見る側も活動する側も、その場で一緒に楽しむことができる
 ・公園内での催しを看板等で発信し、もっとわかるようになれば良い

【いこいの広場】

<歴史と誇り>
 ・河岸段丘がむき出しの状態に残る土手の部分は、上町段丘と中町段丘の境であり、非常に貴重な場所。是非、河岸段丘の地形は活かしたい
 ・「志賀潔」の彫像に説明書があり良かったが、歴史の広場に置いていないのが不思議
 ・下段の踊っているドラマチックな彫像に、名前も説明もない。歴史があるものだと思うので、説明書き等でわかるようになると良い

<おしゃれ>
 ・「平和」という彫像がおしゃれなのに説明が無い。もう少し彫像の説明があれば良いが、今は名前と設置時期以外の情報が無い
 ・河岸段丘を利用した滝と、奥にハトが居る景色が美しい

<バリアフリー>
 ・中央部の階段の手すりが波状で、階段に合わせた形状で使いやすい
 ・階段や段差が多く、ベビーカーは完全にお手上げ状態

<自然との共生>
 ・モミジのグラデーションが美しく、紅葉狩りに行かなくてもここで楽しめる
 ・都心部でまとまった紅葉が見れるのは素晴らしい。日本の四季を感じる
 ・段差高低差の奥に向かって深まる紅葉と合同庁舎が見え、コントラストが美しい

<安全性>
 ・稼働していない噴水の段差が危険で、ケガをしそう。夜は更に危険
 ・交差点や道路の近くは車の音が大変だが、樹木などがあれば少し離れただけで音が小さくなる
 ・あちこちに木の根の段差があって危ない。夜はもっと危ない
 ・段丘沿いの堀と園路間に樹木やベンチがあり、幅が狭くて危険

<リラックス>
 ・水の音が心地良い。自然に耳に入ってきてリラックスできる
 ・子供が水遊びできる貴重な場所。夜にライトアップして、ジャズを流したりしても良い
 ・ミニ喫茶があり、コーヒーなどがテイクアウトできる。音楽を聴きながら飲食を楽しめる
 ・トイレが少ない。もっと多くトイレがあれば、よりリラックスして公園を利用できる
 ・真ん中に棒があるベンチが多く、横になって休めない

<多文化共生>
 ・木の根により凸凹になっている坂の部分が危険と思いきや、子供たちが走り回って遊んでいた。遊べるところと、安全にすべき場所をすみ分けて利用できるようになると良い

3) 勾当台公園再整備基本計画に係る検討経過

令和4年5月

勾当台公園再整備基本構想策定

令和4年8月29日

第5回勾当台公園再整備検討懇話会

令和4年7月～9月

イベント主催者や観光業界、市民団体(NPO法人)等との意見交換会の実施

令和4年11月3日

イベント時(道路空間を活用した社会実験)における事業PR



令和4年11月5日

市民ワークショップ(想像しよう、未来のまちの勾当台公園 みんなでワークショップ)の実施



令和4年11月14日～11月16日

インターネットアンケートの実施

令和4年11月29日

第6回勾当台公園再整備検討懇話会

令和5年1月31日

第7回勾当台公園再整備検討懇話会

令和5年2月25日～3月24日

勾当台公園再整備基本計画(中間案)に係るパブリックコメントの実施

令和5年3月10日

勾当台公園再整備基本計画(中間案)に係る説明会

令和5年5月11日

第8回勾当台公園再整備検討懇話会

【勾当台公園再整備検討懇話会 委員名簿】

氏名		所属・役職等
座長	もとえ まさしげ 本江 正茂	東北大学大学院工学研究科・工学部 准教授 東北大学災害科学国際研究所 准教授 宮城大学 事業構想学群 教授
座長代理	わたなべ かつら 渡部 桂	東北芸術工科大学デザイン工学部建築・環境デザイン学科 教授
委員	いわま ゆき 岩間 友希	特定非営利活動法人まちづくりスポット仙台 ディレクター
委員	うばうら みちお 姥浦 道生	東北大学大学院工学研究科 教授
委員	しょうじ まき 庄子 真岐	石巻専修大学経営学部 教授
委員	たかやま ひでき 高山 秀樹	仙台商工会議所 常務理事・事務局長
委員	ふくおか たかのり 福岡 孝則	東京農業大学地域環境科学部造園科学科 准教授

※敬称略・委員50音順